

公害防止管理者等国家試験

重要ポイント&精選問題集 騒音・振動関係

正誤表

頁・行	誤 (旧)	正 (新)
9・上 2	$10^{6.5} + 10^{7.3} = (10^7 \times 10^{-0.5}) + (10^7 + 10^{0.3})$	$10^{6.5} + 10^{7.3} = (10^7 \times 10^{-0.5}) + (10^7 \times 10^{0.3})$
25・下 3	…を選択肢 <u>4</u> しましょう。	…を選択しましょう。
29・上 8~9	dB の平均を計算すると $60 \pm 10 \log 3 \approx 60 \pm 5 = 65$ dB となりますが、算術平均は $(60 + 50 + 40) \div 3 = 50$ となり <u>15</u> の差が生じてしまいます。	dB の平均を計算すると $60 - 10 \log 3 \approx 60 - 5 = 55$ dB となりますが、算術平均は $(60 + 50 + 40) \div 3 = 50$ となり <u>5</u> の差が生じてしまいます。
82・上 6	…に対し、騒音の防止の方法…	…に対し、 振動 の防止の方法…
82・上 13	…に対し、騒音の防止の方法…	…に対し、 振動 の防止の方法…
82・下 8	…設置状況及び使用の方法並びに騒音の防止の方法について…	…設置状況 等 について…
161・下 2	…なります。 <u>速く</u> 地表の気温より上空の気温が…	…なります。地表の気温より上空の気温が…
162・【4】音波の干渉・上 2	…干渉といいます。図 <u>1</u> は逆方向に伝搬する…	…干渉といいます。図 <u>4</u> は逆方向に伝搬する…
189・下 1~3	…2~60Hz では約(エ)「 <u>0.8</u> 」秒、100~200Hz では約(オ)「 <u>2</u> 」秒です。 したがって、 <u>(3)</u> が正しい組合せです。 正解 >> <u>(3)</u>	…2~60Hz では約(エ)「 <u>2</u> 」秒、100~200Hz では約(オ)「 <u>0.8</u> 」秒です。 したがって、 <u>(5)</u> が正しい組合せです。 正解 >> <u>(5)</u>
261・解説上 4 上 10	$P = 0.3 \times \pi \approx 0.972$ m ($\pi \approx 3.14$) $R = (0.7 - 0.1) \frac{0.972}{0.071} \times 2$	$P = 0.3 \times \pi \approx 0.942$ m ($\pi \approx 3.14$) $R = (0.7 - 0.1) \frac{0.942}{0.071} \times 2$
282・図 3・下部の式	$N = \frac{2}{\lambda} \lambda = \frac{\delta f}{170}$	$N = \frac{2}{\lambda} \delta = \frac{\delta f}{170}$
305・上 5	$T_{60} = (\text{中略}) = \frac{0.161V}{A}$ $A = \frac{0.161V}{T_{60}S}$	$T_{60} = (\text{中略}) = \frac{0.161V}{A}$ $A = \frac{0.161V}{T_{60}}$
312・表 2 タイトル	表 2 <u>吸音機構と吸音の周波数特性</u>	表 2 <u>遮音構造と音響透過損失の周波数特性</u>
343・解説(4)	(4) 1/3 オクターブバンドでは中心周波数 125Hz の通過帯域は 112Hz~140Hz <u>なので、周波数 100Hz の純音のみがこの範囲に含まれます。よって、音圧レベル 70dB がそのままバンド音圧レベルとなります。0dB ではありません。</u> 誤り。	(4) 1/3 オクターブバンド中心周波数 125Hz の通過帯域は、112Hz~140Hz です。 周波数 100Hz と 150Hz は通過帯域に含まれていませんが、減衰帯域の周波数成分も含まれるため、少なくとも 0dB にはなりません(332 ページ・図 4 参照)。 誤り。
364・解説上 6	$L_{16} = 68 + 10 \log 16 = 65 + 10 \log (4 \times 4)$	$L_{16} = 68 + 10 \log 16 = 68 + 10 \log (4 \times 4)$
367・下 4~3	79 79 →レベル差 0、補正值 3 →79+3=8 <u>1</u> dB 8 <u>1</u> 85 →レベル差 <u>4</u> 、補正值 2 →85+2=87dB	79 79 →レベル差 0、補正值 3 →79+3=8 <u>2</u> dB <u>82</u> 85 →レベル差 <u>3</u> 、補正值 2 →85+2=87dB

368・上 7	$L_{Aeq,12} = 10 \log \left\{ \frac{1}{12} 10^{L_{A1}/10} \times t_h + 10^{L_{A2}/10} \times (12 - t_h) \right\}$	$L_{Aeq,12} = 10 \log \left\{ \frac{1}{12} \left(10^{L_{A1}/10} \times t_h + 10^{L_{A2}/10} \times (12 - t_h) \right) \right\}$
401・下 5	$f_0 = \frac{1}{\sqrt{\frac{1}{0.25} + 1}} = \frac{10}{\sqrt{5}} = \dots$	$f_0 = \frac{10}{\sqrt{\frac{1}{0.25} + 1}} = \frac{10}{\sqrt{5}} = \dots$
482・下 1	ここで、 ω : <u>各</u> 周波数 (角振動数) …	ここで、 ω : <u>角</u> 周波数 (角振動数) …